

## 2017年7月23日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

賛 美 聖歌687番「まもなくかなたの」  
(主がついてれば・655番)(み手の中で)

使徒信条

聖 書 ①創世記 22章1～14節(p25)

②使徒行伝27章18～25節(p229)

音 楽 Cloud By Day (森屋崇兄・菅原与主愛兄)

メッセージ ①「神の究極の備え」 梶山直樹先生

②「元気を出しなさい。あなたには希望がある」

大川従道牧師

賛 美 「み国に住まいを」(638番・献金)

頌 栄 「シャローム・シャローム」 アーメン

(日野原重明先生ご召天・105歳)

祝 禱

「だから、皆さん、元気を出しなさい。  
万事はわたしに告げられたとおりになっていくと、

わたしは、神かけて信じている。」  
(使徒行伝二十七の二十五)

### 【町田ニュース】

- ・ 先週は「町田カルバリー・ファミリーキャンプ」が祝福の内になされました(大人21人、子ども13人参加)。主に感謝をおさげします。
- ・ 本日昼食後、[ビジョンミーティング](#)あり。
- ・ 今週の水曜の祈禱会は、[ラブソナタ](#)に合流。木曜は韓国オンヌリ教会から牧師と信徒47人がご出席(昼食なし)。金曜は梅津伝道師(Y)。
- ・ 土曜日、通常通り午後4時半より[祈り会](#)。祈りは力です。
- ・ 来週の11時礼拝は[オープン生礼拝](#)。大塚師が説教。お誘いください。[国際飢餓対策の募金](#)を集めます。
- ・ 今年も半年守られたことを感謝し、[上半期感謝献金](#)を捧げましょう。
- ・ 毎日、通読表(聖務表)に従い、Q.T.をしましょう。



## 畑の中の宝物

先週は「町田カルバリーファミリーキャンプ in 愛川ふれあいの村2017」が、素晴らしい祝福の内に持たれました。お祈り、ご参加ありがとうございました。

初めての場所でのキャンプは、大きな挑戦であり冒険でしたがワクワク感があり楽しかったですね。25名以上の参加がロッジの貸しきり条件であったことで、人集めのプレッシャーが強くありましたが、締め切り日に26名の参加が。最終的に4名の日帰り参加を合わせると34名の参加者が与えられました。

天候は前日まで猛暑日が続いていたのに、2日とも薄い雲が空一面にあり、穏やかな晴天。9人乗りのハイエースをレンタルしましたが、初乗りの新車で驚きました。お手伝いして下さる男性が多くいて、荷物運搬、ゲーム進行も実にスムーズに進みました。日曜学校上がりの空君たちも久しぶりに参加してくれ嬉しく感じました。家内が体調不良のためやむを得ず欠席。代わりに節子さんが運転、宮田さんが女の子の世話を請け負い、それを補ってくださいました。

愛川ふれあいの村では、50人収容の大型ロッジ。素敵なお庭もついていてそこでお楽しみタイム。スイカ割り、大型の三浦産スイカのど真ん中にきれいなヒビを入れた時は、驚きのどよめきが起こりました。ブッフスタイルの大型食堂。冷房の効いた中、婦人たちもゆっくり食事を楽しんでいた様子。宿泊棟のロビーで集会がもてるなんて幸せでした。楽しいゲームと手品、心打たれる畑中兄の証とメッセージで、非常に落ち着き、恵みに満ちた集会がもてました。

服部牧場では、初めての乳搾り体験。30人に続けざまに絞られた牛さんは、どんな気持ちだったでしょう？そんなことを考えながら見ていました。濃厚で美味しいミルクのカップアイスを、すがすがしい高原の空気の中いただき感謝。

あいかわ公園では、美しい緑の芝生の上で、ゆったり過ごしました。子どもたちはプールや冒険広場で鬼ごっこ、ネットの頂上まで登り楽しんでいました。

暑くて眠れない人もいたので来年は部屋の数だけ扇風機を持っていく予定。

参加者の声です。「本当に町カルはいい。何のプレッシャーもない。誰でもどんな時も、弱い時も受け入れてくれる、時に休ませてくれる、賜物を発掘してくれる、ほっとする空間です」。すべての栄光を主におささげします。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:使徒23章～28章

Bコース:詩篇38篇～58篇